

中部標準化懇話会 2022 年度コンクリート研究会

開催日	2022 年 11 月 18 日(金) 13:30~15:45(東海地区) 2023 年 2 月 21 日(火) 13:30~15:30(北陸地区)
会場	日本規格協会名古屋支部セミナーホール(東海地区) 富山県教育文化会館501会議室(北陸地区)
講師	山口大学大学院創成科学研究科 教授 中村秀明 氏
テーマ	コンクリート構造物の安全性と維持管理へのAIの活用
作成者	コンクリート研究会幹事 松原友美 記
報告記	近年、老朽化したコンクリート構造物の事故等が発生し、維持管理の重要性が叫ばれる中、財源不足、労働人口減少、専門技術者の不足などの課題解決のため、AIを使用したコンクリート構造物の調査の実態、活用事例を紹介頂いた。

① コンクリート構造物の安全性

コンクリートの材料や構造の種類等の基礎知識から劣化の種類、メカニズム、事故事例の紹介。

② 維持管理へのAIの活用

コンクリート構造物の点検の効率化が必要となった背景、現在実施されている点検項目、損傷区分のクラス分けの紹介。現段階でのAIによる損傷箇所の検出方法、精度などの紹介。

まだまだ、画像データが不足しており、不具合箇所の画像データが増えれば、精度の高い点検が出来るようになる。ドローン等で画像データの集積は出来るようになるが、“打音”による検査については、まだまだ今後の課題。

AI の概略を知りたい方、AI を活用したい方は、この機会に先生に聞き、自社での活用方法を探ってみてはいかがでしょうか。